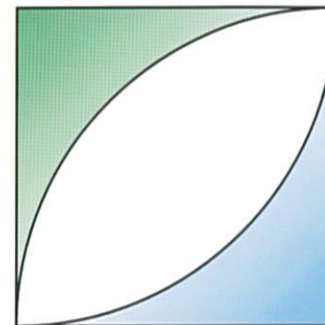
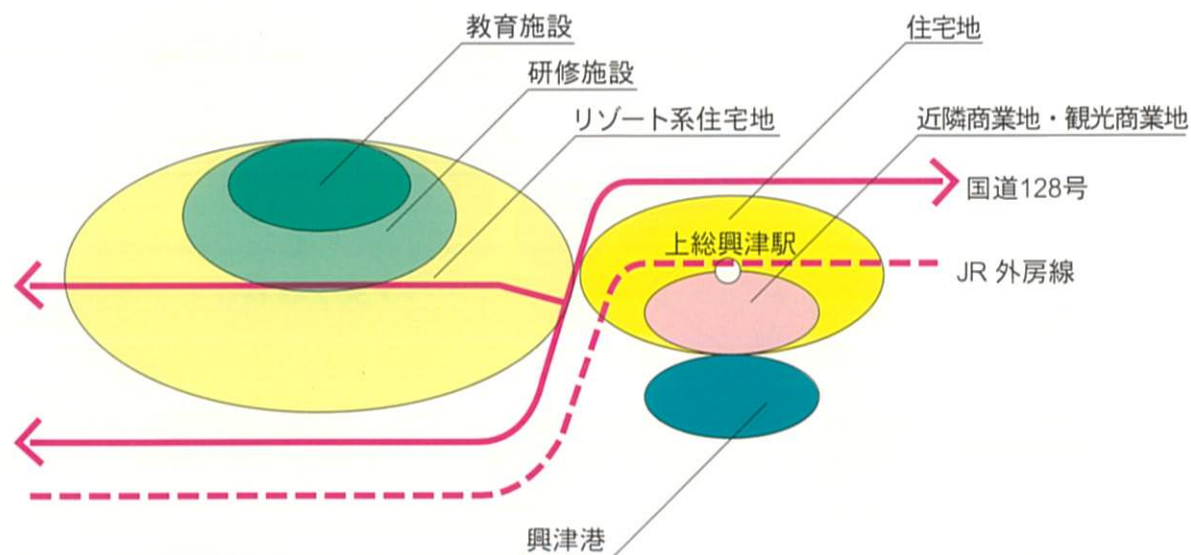
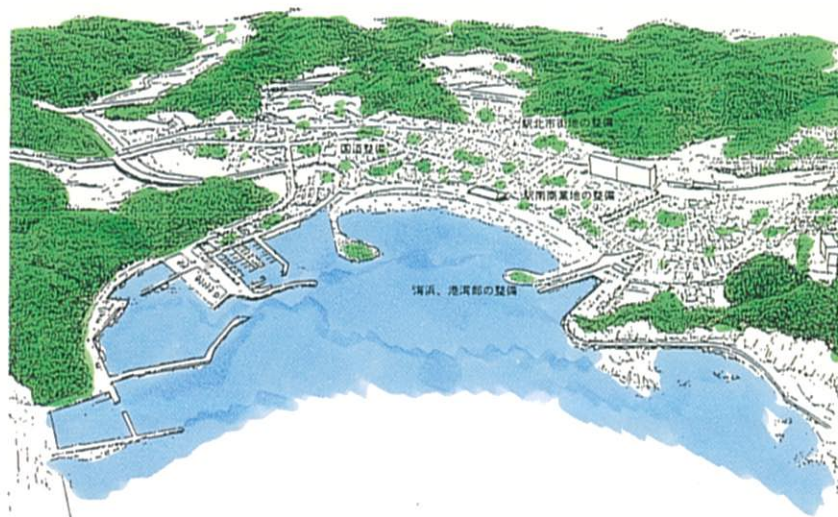




興津地区

市の西部の中心地として周辺の住宅地にサービスしたり、観光拠点の中心となる近隣商業地を育てていきます。

また、恵まれた環境を活かした低層を中心とした住宅地や、研修・教育関連の施設を配置した落ち着いた環境のある丘陵地区をつくっていきます。



かつうらには、豊かできれいな海があります。また、みどりにあふれた潤いのある山や森があります。

このような自然のふところに抱かれて、かつうらにはいろいろな人が住んでいます。そして、いろいろな人が訪れてきます。このような人達がかつうらのまちをつくっています。

この優れたまちの環境を活かして、まちは発展してきました。
漁業で、工業で、商業で、リゾートや観光で……

でも一方で自然は疲れてきています。

また、昔はまちを中心に生活やまちづくりを考えていてもあまり問題はありませんでした。でも、現在はすくなくとも日本など大きな視点で生活やまちづくりを考える必要が出てきました。そしてさらにこれからは、世界や地球という観点でものごとを考えていかなければならなくなるでしょう。

人口が増え、自然が疲れてくるにしたがって、また、物事の考え方や捉え方が変わってくるにしたがって、まちの活力の再生や、まちのつくり方などについてもっと考えていく必要がでてきました。

もっと暮らしやすいまちに……

もっときれいなまちに……

もっと使いやすいまちに……

もっと楽しいまちに……

勝浦市では、これからのかつうらを見据えて、いろいろなことを考えていきたいと思っていますが、まちに直接係わり、そして暮らしておられる市民のみなさんにも一緒に考えていっていただきたいと考えています。

今回、「都市計画に関する基本的な方針」ができましたが、市ではこれが完成品だとは考えていません。もっともっといろいろな人の意見やアイデアを盛り込み、議論を重ねて良いものにしていきたいと考えています。

あなたが生きていきたい、暮らしていきたいと考えるかつうらにするために。